≪移行作業について≫

いつもお名前.com レンタルサーバーをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、長らくご愛顧頂きました「VPS(VZ)」プランにつきまして、セキュリティ対策の一環として、よりセキュリティが強固な新サービスへ移行させていただく運びとなりましたのでご案内致します。

移行先の新サーバー環境は最新のソフトウェア環境になりますので、引き続き安心してご利用いただけます。

■新環境（移行先サービス）■
お名前.com VPS（KVM）cPanel プラン

なお、あらかじめ新サーバー環境へ移行済みのデータにつきましては、お客様のご利用状況により異なります。下記をご参照の上移行作業をお手続きください。

【移行データについて】

■ホームページについて

移行前の旧サーバー環境で「WordPress」などをご利用されず、「.html」形式の静的なホームページのみをご運用されているお客様の場合、弊社にてホームページデータの移行作業を行っております。

なお、PHP や CGI、WordPress など動的なホームページをご運用されているお客様の場合、誠に申し訳ございませんが、弊社にてホームページデータの移行作業は行わせていただいておりません。

■メールアカウント、メールデータについて

メールアカウントに関しましては、弊社にて新サーバー環境にあらかじめ同一のメールアカウントを作成させていただきます。
ただし、メールデータの移行は行っておりませんので、ご注意ください。

■データベース（MySQL／PostgreSQL）

データベースに関しましては、旧サーバー環境に設定されているデータベースの「管理者パスワード」情報がわかりかねますため、弊社にてデータの移行は行っておりませんので、ご注意ください。

目　次

１．注意事項について

２．移行先（新サーバー環境）の確認方法について

・サーバースペックの確認方法
・移行先サーバーの IP アドレスの確認方法

３．新コントロールパネル（cPanel）について

・cPanel について
・cPanel へのログイン方法について

４．移行したホームページデータの確認について

・ファイルマネージャーを使用した確認方法
・FTP アカウントの確認方法
・FFFTP での接続方法
・DNS 変更前にホームページデータを確認する方法

５．移行したメールアカウントの確認について

・cPanel 上での確認方法
・メールアカウントのパスワード変更について
・メールソフト側での設定変更について
・メールアカウントの転送設定について

６．データベース（MySQL）について

・新サーバー環境でのデータベースの作成方法

７．WordPress の移行方法について

・現 WordPress を現バージョンのまま移行する方法

８．WordPress のバージョンアップ方法について

・移行した WordPress を最新版にバージョンアップする方法

９．DNS の切り替えについて

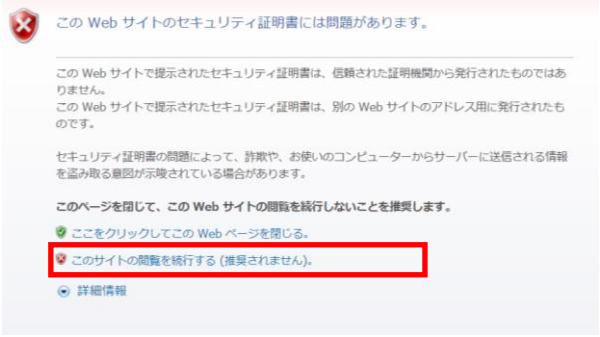
1．注意事項について

■ブラウザ上に表示される警告メッセージについて

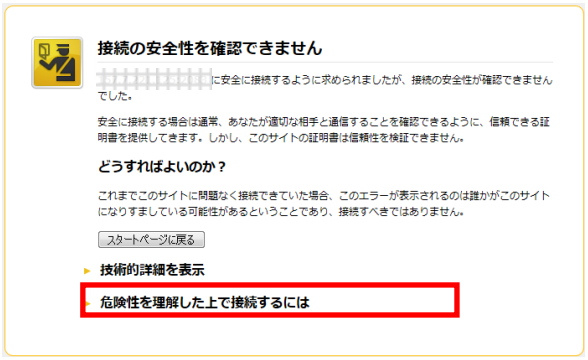
この度、弊社にてご用意させていただきました新環境のコントロールパネル(cPanel)にアクセスしていただく際、ブラウザの設定によっては以下のような警告画面が表示されます。

本警告画面はコントロールパネル上での操作内容を「暗号化」するため、「SSL 通信」を行う際に、第三者機関により認証された「SSL 証明書」ではなく、「自己証明書」を使用して暗号化を行うため表示されますが、接続を続けても「暗号化」は行われておりますので、ご安心ください。

【Internet Explorer の場合】



【Firefox の場合】



【GoogleChorome の場合】



２．移行先（新サーバー環境）の確認方法について

■サーバースペックについて

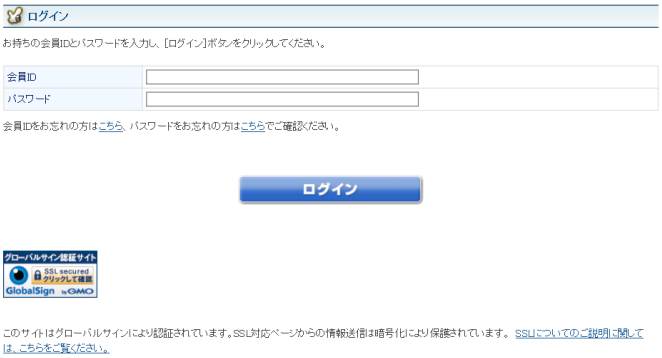
移行先（新サーバー環境）のスペックは以下の内容にてご用意しております。

【設置場所】日本国内
【ディスク容量】200GB
【メモリ】2GB
【CPU】2 コア
【OS】CentOS 6 系
【root 権限】ご利用いただけます
【サーバー管理ツール】cPanel＋WHM
【IP アドレス】以下に記載の手順にてご確認ください

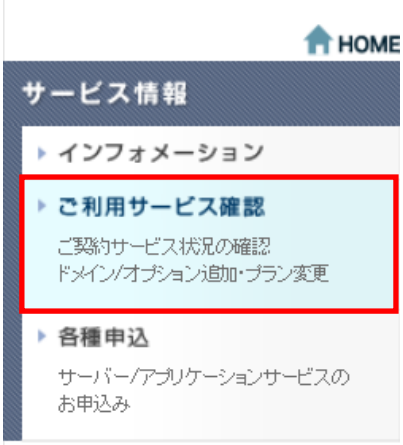
■移行先(新サーバー環境)の IP アドレス確認方法

①以下 URL から、「サーバーNavi」にログインしてください。

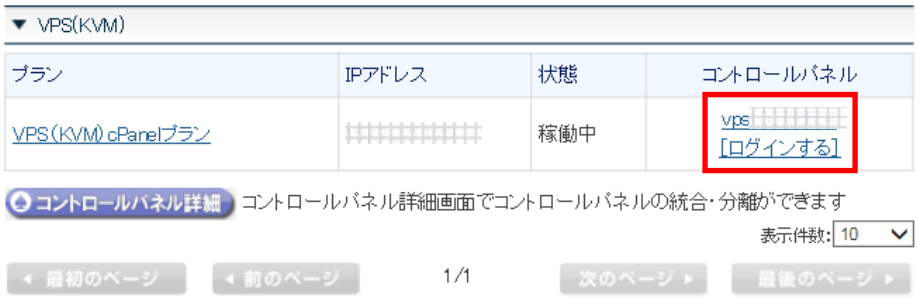
【URL】https://my.rentalserver.jp/login.aspx



②ログイン後、画面左側より「ご利用サービス確認」をクリックしてください。



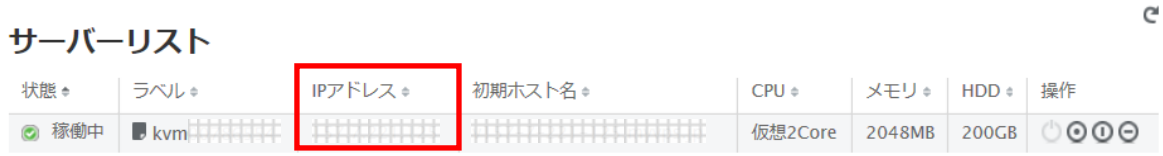
③「VPS(KVM)cPanel プラン」の項目に表示される対象のプランから「ログインする」をクリックしてください。



④以下の画面が表示されましたら、画面左側より「サーバーリスト」をクリックしてください。



⑤表示されたサーバーリストより、対象サーバーの IP アドレスをご確認ください。



３．新コントロールパネル（cPanel）について

移行先の新サーバー環境は、以前までのオリジナルコントロールパネルの代わりに、「WHM」と「cPanel」を導入しております。

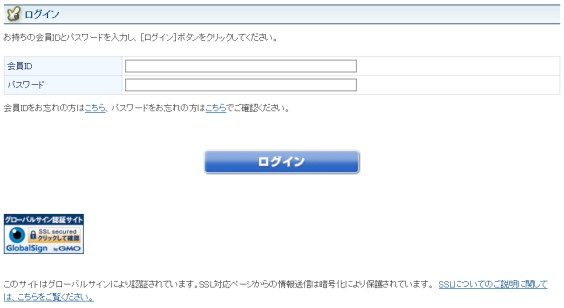
■WHM・cPanel について

「WHM」、「cPanel」は、cPanel Inc.が配布するサーバー管理専用のコントロールパネル環境です。「cPanel」ではFTPアカウントやメールアカウントの設定などご契約サーバー内の設定作業をグラフィカルな環境でより簡単に操作いただけます。
また、「WHM」にて「cPanel」にログインするためのアカウントの設定などの操作が可能です。

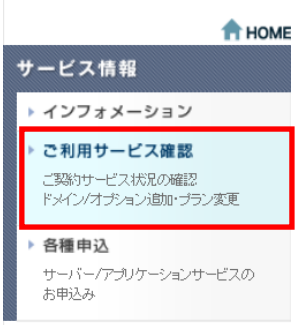
≪注意事項≫

新環境のコントロールパネル「cPanel」へ初めてログインする際は、以下の手順にて「WHM」にログインしていただき、「cPanel」へのログインパスワードを再発行(変更)いただく必要がございます。

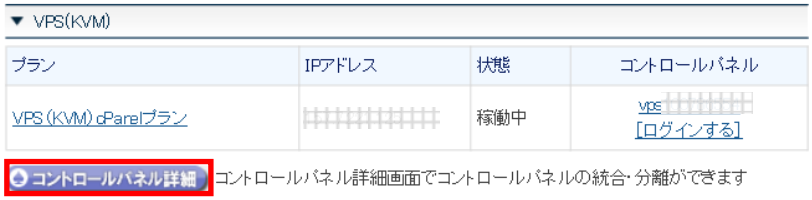
① 「サーバーNavi」にログインしてください。
【サーバーNavi URL】https://my.rentalserver.jp/login.aspx



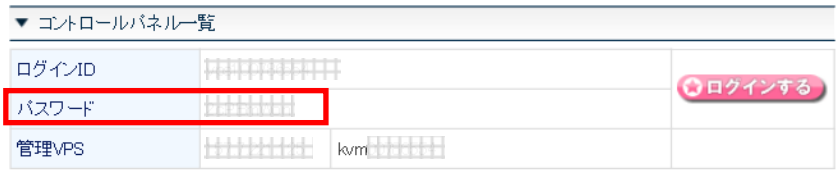
② 画面左側のメニューより「ご利用サービス確認」をクリックしてください。



③ 画面右側の「VPS(KVM)」の項目の「コントロールパネル詳細」をクリックしてください。



④ 新サーバー環境 KVM コントロールパネルへのログインパスワードをご確認ください。

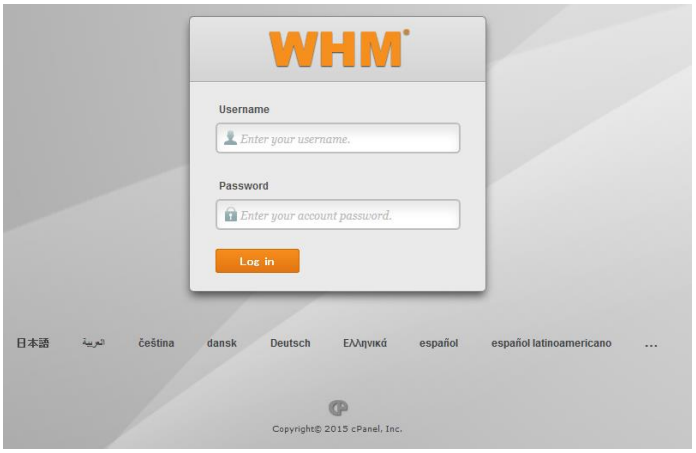


※初期設定されている上記パスワードは下記にも使用されております。
※パスワードをご変更いただく際は事前にお控えいただくようお願い致します。

・「WHM」へのログインパスワード
・VPS の root パスワード

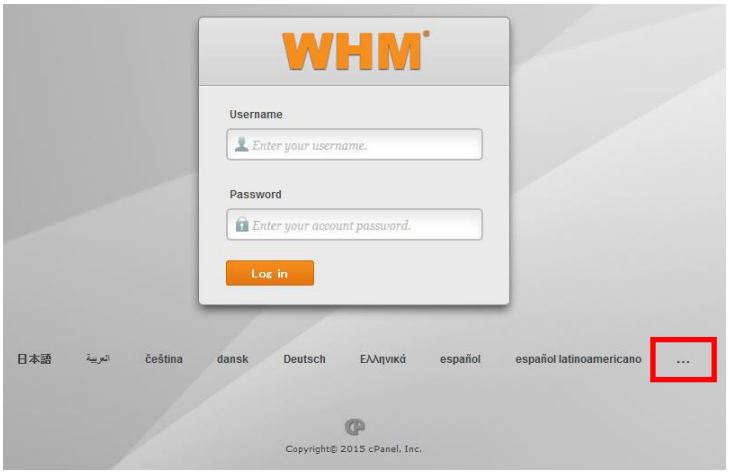
⑤ パスワードを確認後、対象の VPS(KVM)cPanel プランに表示されております IP アドレスをお控えいただき、「WHM」へログインしてください。

【WHM へのログイン URL】https://[IP アドレス]:2087



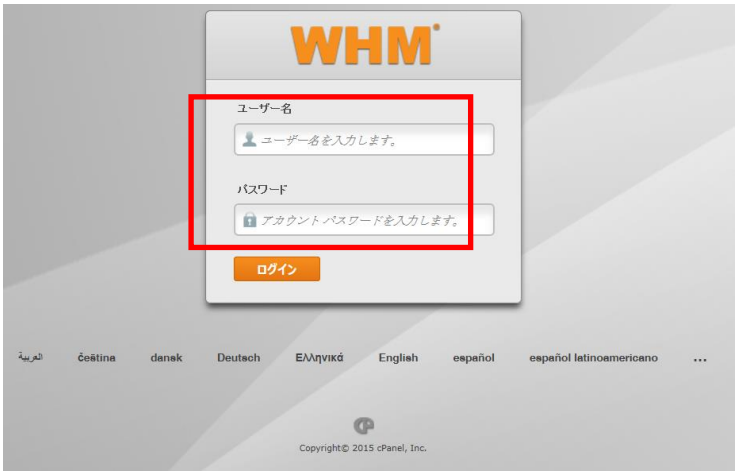
※「WHM」のログイン画面となります。

⑥ 「…」をクリックして言語設定を「日本語」にご変更ください。

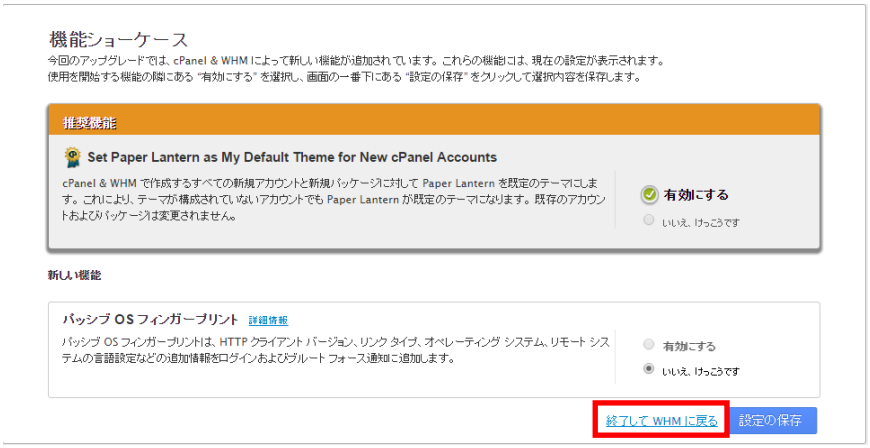


⑦ 日本語にて表示されたら、下記の情報でログインしてください。

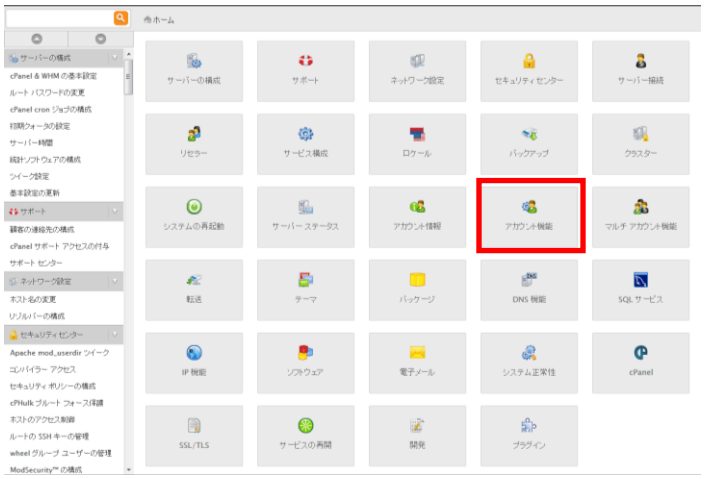
【ユーザー名】root
【パスワード】④で控えた KVM コントロールパネルのログインパスワード



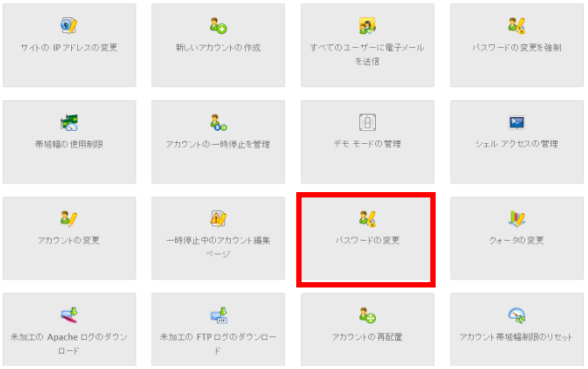
⑧ 「WHM」ログイン時、以下の画面が表示される場合は、「終了して WHM に戻る」をクリックしてください。



⑨ ログインしたら、「アカウント機能」をクリックしてください。



⑩「パスワードの変更」をクリックしてください。



⑩　あらかじめご用意しております「ユーザー」が表示されるので、対象のユーザー名をご選択のうえ、パスワードを再発行（変更）してください。



※該当の「ユーザー」は、「cPanel」へのログイン時に使用します。

※「cPanel」ログイン以外に、FTP 接続時にもこのユーザーが必要となります。

■cPanel へのログイン方法について

① cPanel への URL にアクセスしてください。

【URL】https://[IP アドレス]:2083

※URL の末尾が「2083」となります。(「WHM」は URL 末尾が「2087」です。)

② 「…」をクリックして言語設定を「日本語」にご変更ください。



③ 日本語で表示されたら、ログイン情報を入力して、「ログイン」をクリックしてください。



④ 以下のような画面が表示されましたら、ログイン完了です。



４．移行したホームページデータの確認について

cPanel（新環境コントロールパネル）を使用した移行データの確認方法や操作手順をご案内させていただきます。
cPanel へのログイン方法に関しましては、4～10 ページをご参照ください。

お客様のホームページデータに関しましては、旧環境 VPS(VZ)プランでのご利用中の状況に合わせて、一部のデータのみあらかじめ新サーバー環境へと移行させていただいております。

現在移行済みのデータをご確認いただく際は、下記ご参照ください。

■ファイルマネージャーを使用した確認方法

① cPanel にログインしてください。（4～10 ページ参照）

② 画面上部に表示された「ファイルマネージャー」、またはアイコンをクリックしてください。

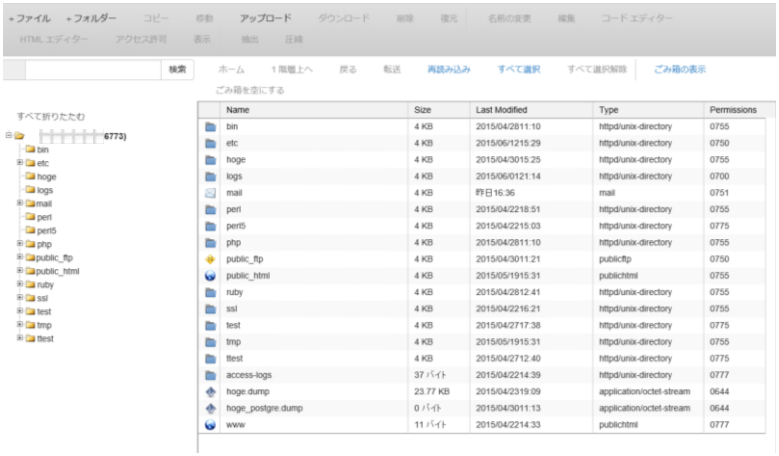


※アイコン側をクリックした場合、以下のような画面が表示されます。

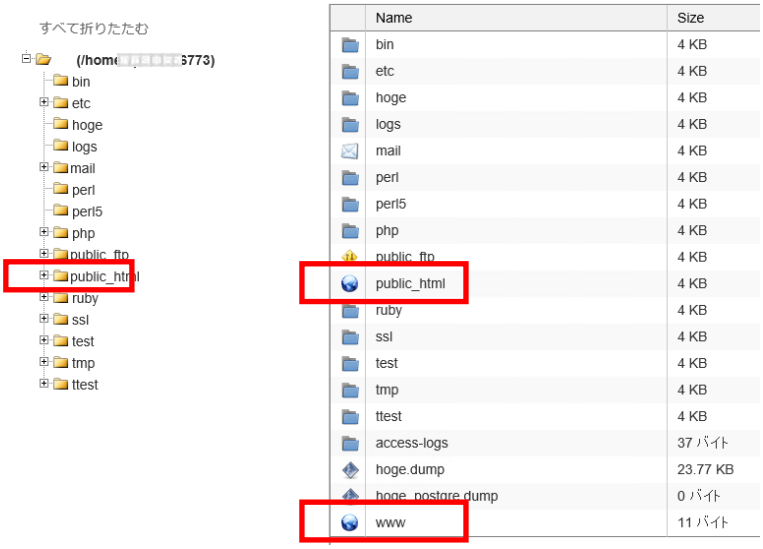


通常の場合、特に設定を変更することなく「Go」ボタンをクリックしてください。
（ボタンをクリックした後の動作をお客様の任意に設定いただけます）

③ ウィンドウ（または別タブ）にて以下のような画面が表示されます。



⑤ 「public_html」、または「www」をクリックしてください。



※「public_html」と「www」フォルダは、どちらをクリックしても同じ内容が表示されます。

⑥ あらかじめデータの移行対象となっているお客様については、旧環境 VPS(VZ)プラン内の Web 表示領域に保存されていたデータを上記フォルダ内に移行しております。

※お客様がご利用中の旧環境の状態によっては、必ずしも「public_html」フォルダ内にホームページデータが設置されているとは限りませんので、ご注意ください。

※「WordPress」などを使用して動的なホームページをご運用中のお客様の場合、ホームページデータの移行作業は行っておりませんので、お客様にて FTP ソフトなどを使用して、ホームページデータの移行をお手続きください。

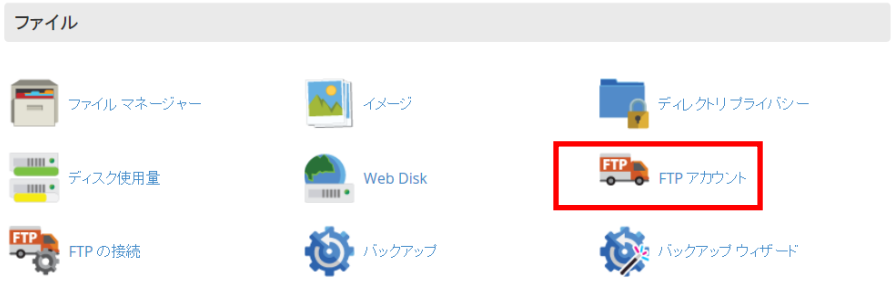
※旧サーバー環境にてマルチドメイン(アドオンドメイン)を追加されているお客様の場合、「public_html」と同階層に、ドメイン名にてフォルダを作成しております。

■FTP アカウントの確認方法

FTP アカウントに関しましては、あらかじめご用意しております。
以下の手順にて FTP アカウント情報をご確認ください。

① cPanel にログインしてください。（4～10 ページ参照）

② 「FTP アカウント」をクリックしてください。



③「FTP アカウント」の追加画面と一覧が表示されますので、画面の一番下に表示された「特別な FTP アカウント」をご確認ください。



≪FTP アカウントのパスワードについて≫

初期作成済みの「FTP アカウント」のパスワードについては、9 ページの手順で設定していただいた「cPanel」へのログインパスワードと同一となります。

【FTP ユーザー名】vps********@ドメイン名
【FTP パスワード】「cPanel」へのログインパスワード

※旧サーバー環境とは異なり、FTP 接続を行っていただく際、ユーザー名（ログイン名）には「@ドメイン名」が必要となりますので、ご注意ください。

※「FFFTP」などの FTP ソフトを使用して接続を行っていただく場合、「FTPS」等はご利用されず、通常の「FTP 接続」にて接続してください。
（「FFFTP」の場合、「暗号化」タブ内は「暗号化なしで接続を許可」のみチェック）

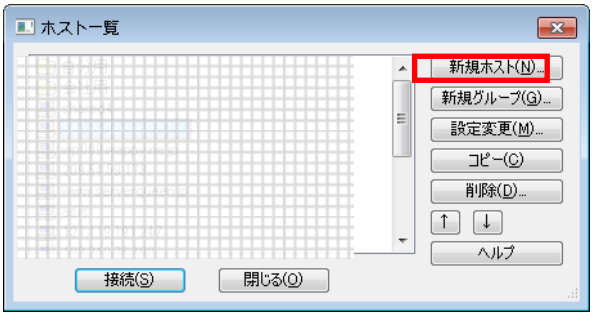
■FFFTP での接続方法

「FFFTP」は、「Windows 系」のパソコンで使用可能な FTP ソフトとなっております。
以下に「FFFTP」を使用した FTP 接続方法をご案内いたします。
※以下手順は、お客様にて「FFFTP」をインストールされていることを前提に記載しておりますので、あらかじめご準備ください。

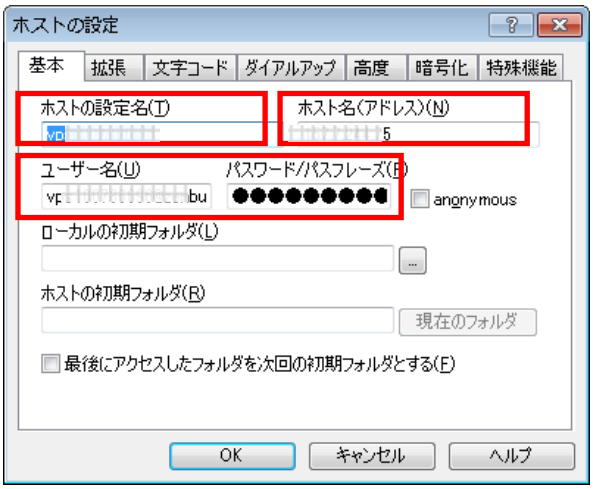
【FFFTP】https://osdn.jp/projects/ffftp/

① 「FFFTP」を起動してください。

③ 起動時に表示される「ホスト一覧」より「新規ホスト」をクリックしてください。



③ 「ホストの設定」画面が表示されますので、以下情報を参考に「基本」タブ内の各項目をご入力ください。

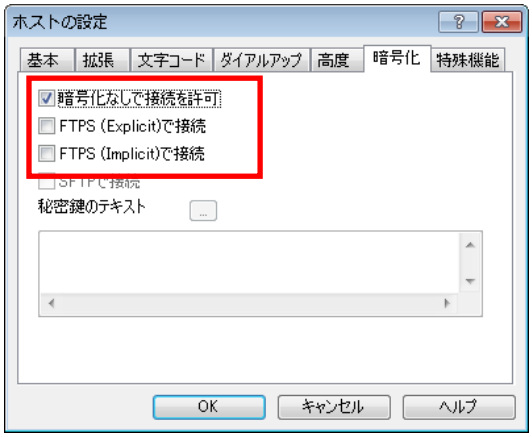


【ホストの設定名】任意にご入力ください（接続設定の表示名です）
【ホスト名(アドレス)】新サーバー環境の IP アドレスをご入力ください。
【ユーザー名】vps*********@マスタードメイン名
【パスワード/パスフレーズ】「cPanel」へのログインパスワード

※「ユーザー名」の「vps*******」は「cPanel」にログインする際のユーザー名です。**
※「ユーザー名」は、旧サーバー環境と異なり、必ず「@」マークとドメイン名が必要となりますので、ご注意ください。

④ 続いて「拡張」タブをクリックいただき、設定内容をご確認ください。
※基本的にはデフォルト(標準)設定のままで問題ございません。
※「PASV モードを使う」にチェックが入っているかご確認ください。

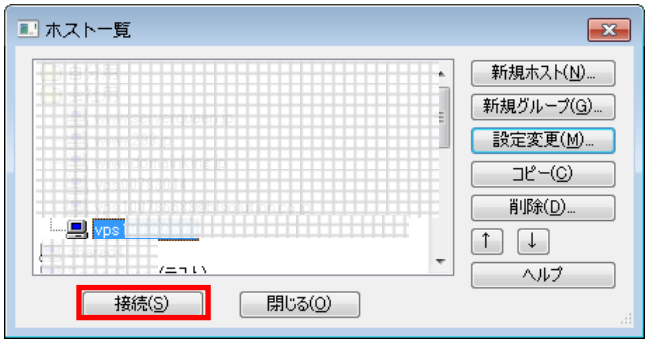
⑤ 最後に「暗号化」タブをクリックいただき、設定内容をご確認ください。



【暗号化なしで接続を許可】にチェックあり
【FTPS（Explicit）で接続】はチェックなし
【FTPS（Implicit）で接続】はチェックなし

⑥ 各種設定をご確認いただきましたら、「OK」ボタンをクリックしてください。

⑦ 「ホストー覧」画面に戻りますので、「接続」ボタンをクリックしてください。



⑧ 無事接続いただきましたら、ホームページデータのアップロードなどをお試しください。

■DNS 変更前にホームページデータを確認する方法

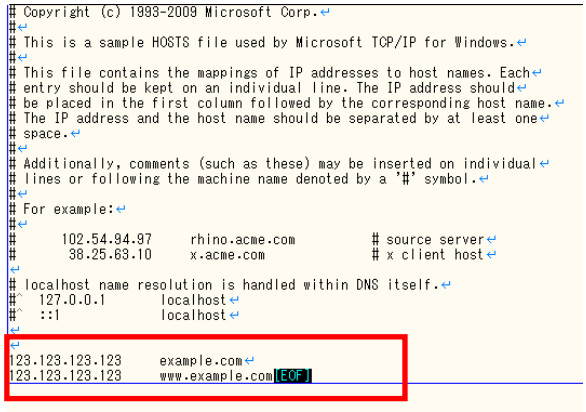
DNS をご変更いただく前に「http://お客様ドメイン名」へアクセスされましても、旧サーバーのホームページデータが表示されます。
そこで、以下手順にてお客様がご利用中のパソコン内の設定をご変更いただくことで、お客様がご利用されておりますパソコン上からアクセスされた場合のみ、新サーバー環境のホームページデータをご確認いただく方法をご案内いたします。

【Winodws 7 の場合】

① 以下の場所に保存されている「hosts」と言うファイルをテキストエディタなどにて開いてください。

≪hosts ファイルの保存先≫

C:¥Windows¥System32¥drivers¥etc



※テキストエディタにて開いた画面となります。

※「hosts」ファイルは、パソコン内の重要なファイルのため、編集前にバックアップを行ってください。

② いたファイル内の一番下の部分に以下のような形で情報をご入力ください。

[新環境 IP アドレス]　　[ドメイン名]

[新環境 IP アドレス]　　[www.ドメイン名]

※括弧は必要ありません。下記入力例のようにご入力ください。

【入力例】

123.123.123.123　www.example.com

③ 書き保存をして「hosts」ファイルを閉じてください。

④ 実際にブラウザ（Internet Explorer、Chrome など）にて以下 URL にアクセスを行っていただき、新サーバー環境のホームページの表示をお確かめください。

【URL】http://ドメイン名　または　http://www.ドメイン名

※表示確認が終わりましたら、「hosts」ファイルを元の設定に戻してください。

５．移行したメールアカウントの確認について

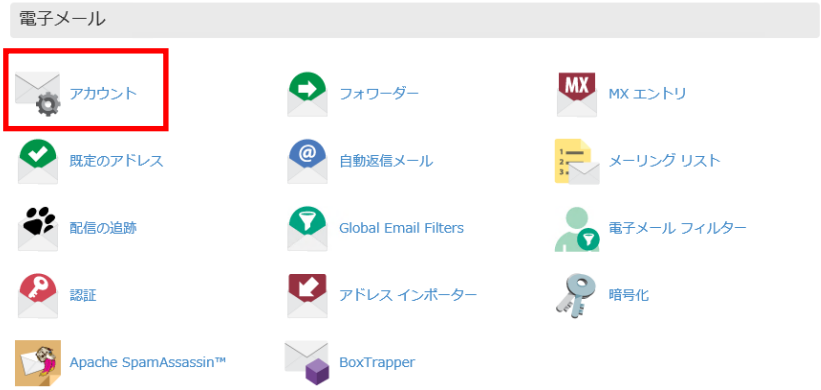
※cPanel（新環境コントロールパネル）を使用したメールアカウントの操作手順をご案内させていただきます。
新コントロールパネル（cPanel）へのログイン方法に関しましては、4～10 ページをご参照ください。

新サーバー環境のメールアカウントにつきましては、以下手順にてご確認いただけます。
旧環境 VPS(VZ)プランでご利用いただいていたメールアカウントについては、あらかじめ新環境にも同様のアカウントをご用意しております。
各アカウントのパスワードはランダムな文字列で設定しておりますので、ご利用前にご確認ください。
なお、旧環境の受信 Box 内のメールデータにつきましては、移行しておりませんこと、あらかじめご了承ください。

■cPanel 上での確認方法

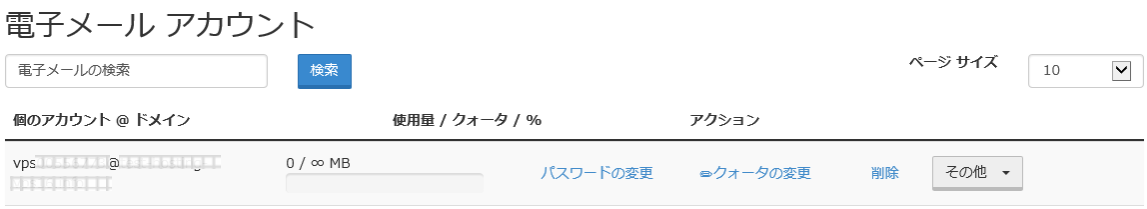
① cPanel にログインしてください。（4～10 ページ参照）

② 「電子メール」の項目内に表示された「アカウント」をクリックしてください。



※または画面上部の「電子メール」をクリックしてください。

④ 画面中段付近に作成済みのメールアカウントが表示されますので、
旧サーバー環境にて作成されていたアカウントが存在するかをご確認ください。

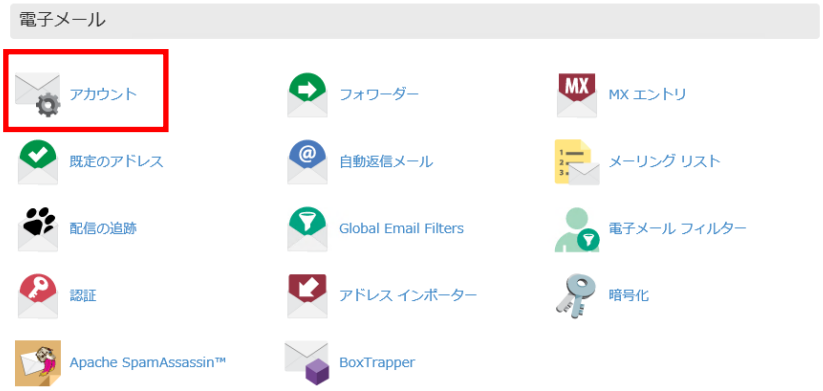


≪注意事項≫
各アカウントのパスワードはランダムな文字列で設定しておりますので、お手数ではございますが、ご利用いただく前にパスワードを再設定いただきますよう、お願いいたします。

■メールアカウントのパスワード変更方法

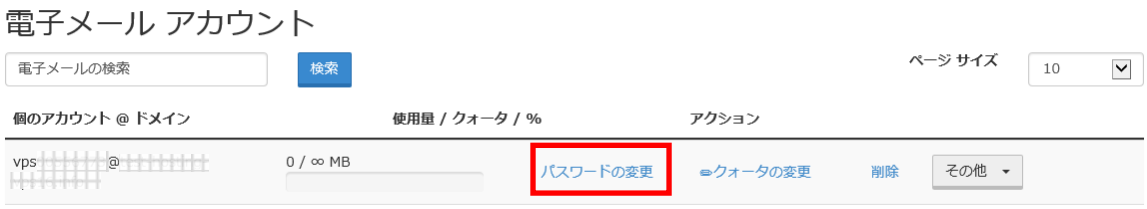
① cPanel にログインしてください。（4～10 ページ参照）

② 「電子メール」の項目内に表示された「アカウント」をクリックしてください。



※または画面上部の「電子メール」をクリックしてください。

③メールアカウントの右側の、「パスワードの変更」をクリックしてください。



⑤ パスワード変更用の項目が表示されますので、変更後のパスワードをご入力のうえ、
「パスワードの変更」ボタンをクリックしてください。

■メールソフトの設定変更について

新サーバー環境にあらかじめ作成しておりますメールアカウントは、ランダムな文字列のパスワードを設定しております。

メールソフトでご利用いただく際には、お客様にて「cPanel」にて旧サーバー環境と同一のパスワードに変更していただくことで、メールソフトの設定内容をご変更いただく必要なく引き続きご利用が可能です。

※新サーバー環境のメールアカウントのパスワード変更方法については、18 ページをご参照ください。

※セキュリティ上の観点から旧サーバー環境と同じパスワードはご利用されず、**新サーバー環境では別のパスワードでご運用いただくことを推奨いたします。**

≪メールソフトへの設定例≫

【受信サーバー名】pop.ドメイン名

■POP3 形式の場合のポート番号：110

■IMAP 形式の場合のポート番号：143

【送信サーバー名】smtp.ドメイン名

【ユーザー名】メールアドレス（@マーク以降も必要）

【パスワード】「cPanel」上で設定したパスワード

【送信時の認証】必要

【送信時のポート番号】587

各種メールソフトの設定に関しましては、下記ガイドをご参照ください。

■メールソフト設定ガイド（旧サーバー環境と同様の設定方法でご利用可能です）

http://guide.onamae-server.com/vps/1/1/88/153/

また、ドメインのネームサーバー情報を変更する前にメールソフト上からの
送受信をご確認されたい場合には、メールソフト側の設定を以下のようにご変更ください。

≪ネームサーバー変更前　メールソフト側での設定例≫

【受信サーバー名】新サーバー環境の IP アドレス（例：123.123.123.123）

【送信サーバー名】新サーバー環境の IP アドレス（例：123.123.123.123）

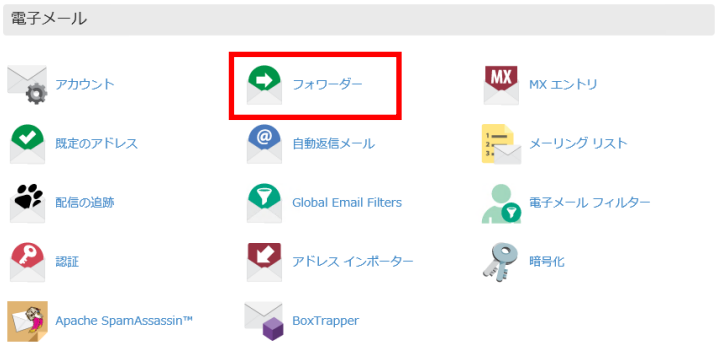
※IP アドレスの確認手順は 4～5 ページをご参照ください。

■メールアカウントの転送設定について

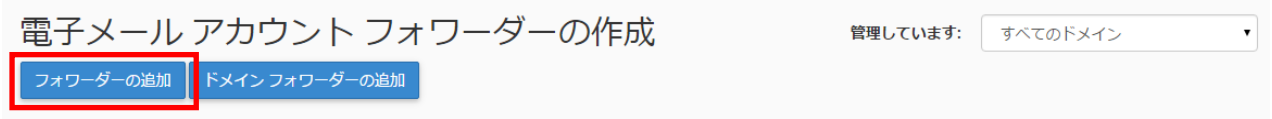
旧サーバー環境で設定されていた「転送設定」につきましては、あらかじめ新サーバー環境へも同様の設定をしております。転送先の追加手順は下記をご参照ください。

① cPanel にログインしてください。（4～10 ページ参照）

② 「電子メール」の項目内に表示された「フォワーダー」をクリックしてください。



③ 「フォワーダーの追加」ボタンをクリックしてください。



④ 「転送先アドレス」にメールアカウントの左側をご入力いただき、「ドメイン」は対象となるドメイン名をご選択ください。
その後、「電子メールアドレスに転送」内に、転送先のメールアドレスをご入力ください。



⑤ 「フォワーダーの追加」をクリックしていただくことで、設定が完了となります。

６．データベース（MySQL）について

※データベースにつきましては、旧サーバー環境のデータベースの「管理者パスワード」情報がわかりかねますため、
データベース内のデータの移行は実施しておりません。
cPanel での新サーバー環境データベースへのデータ移行手順は下記をご参照ください。

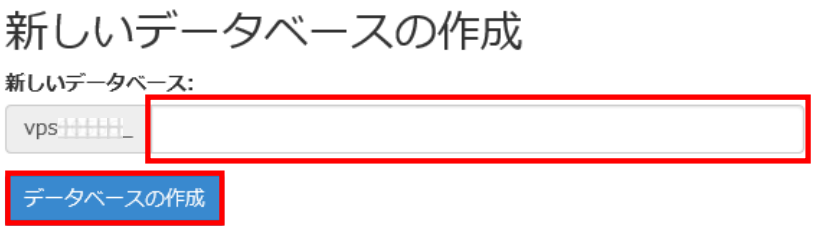
■新環境へのデータベースの作成方法

① cPanel にログインしてください。（4～10 ページ参照）

② データベースの項目内に表示された「MySQL@データベース」をクリックしてください。



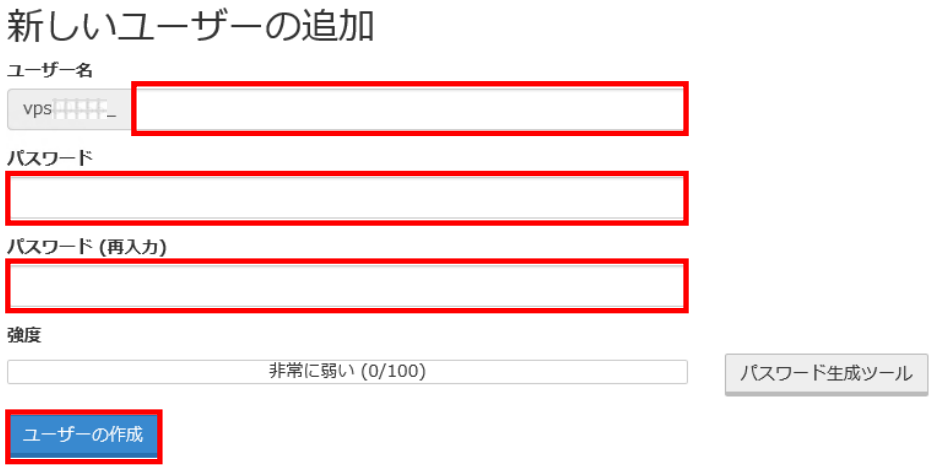
③「新しいデータベースの作成」画面にてデータベース名をご入力のうえ、「データベースの作成」ボタンをクリックしてください。



④ 以下のようなメッセージが表示されれば、データベースの作成は完了です。
「戻る」ボタンをクリックして、前の画面に戻ってください。



⑥　続いて、データベースを操作するために必要な「ユーザー」の作成を行います。
画面中段付近の「新しいユーザーの追加」画面にて、「ユーザー名」、「パスワード」をご入力のうえ、「ユーザーの作成」ボタンをクリックしてください。

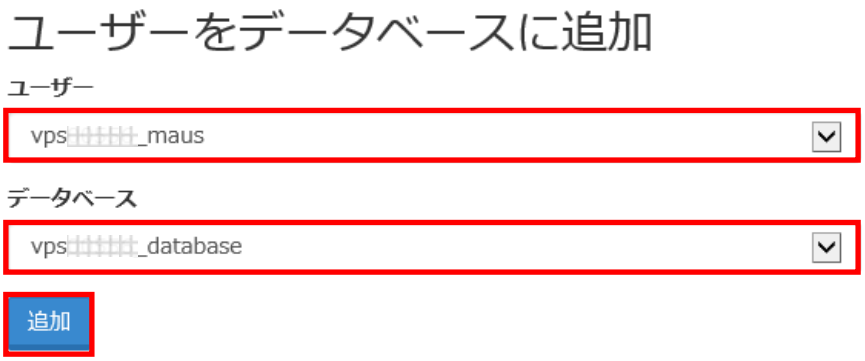


※セキュリティの観点からパスワードは、「半角英数字の小文字・大文字」以外にも「記号（%, !, #など）」を使用して「強度」を高く設定してください。

⑥ 以下のようなメッセージが表示されれば、ユーザーの作成は完了です。
「戻る」ボタンをクリックして、前の画面に戻ってください。



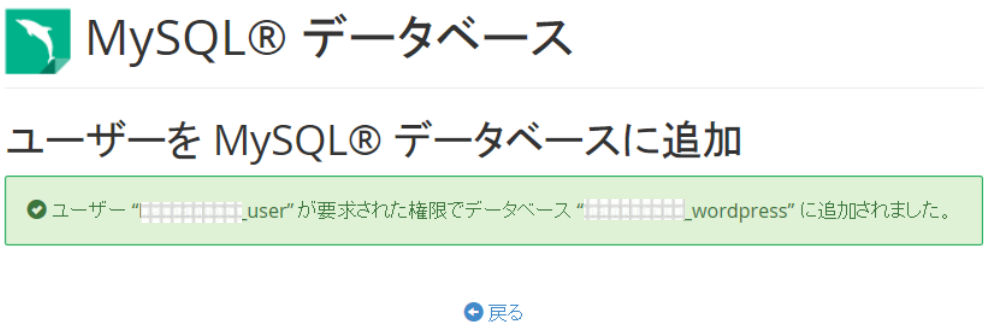
⑦　最後に作成したユーザーとデータベースを関連付けることで、データベースをご利用いただけます。
紐付けするユーザーとデータベースをご選択のうえ、「追加」をクリックしてください。



⑧　ユーザーに付与する権限を決める為の画面が表示されますので、「すべての権限」にチェックを付け、画面下の「変更」をクリックしてください。



⑨ 以下のようなメッセージが表示されましたら、データベースの作成作業は完了です。



7．WordPress の移行・バージョンアップに方法について

旧サーバー環境にて「WordPress」をご利用されていたお客様の場合、以下の手順にて
ホームページ、データベースのデータ移行作業が必要となります。

■ホームページデータの移行について

① まず、旧サーバー環境の FTP アカウントを使用して旧サーバー環境のホームページデータを全てご利用中のパソコン側へダウンロードしてください。

【FTP 接続ガイド】http://guide.onamae-server.com/vps/2/

② 続いて、新サーバー環境へ FTP 接続し、旧サーバー環境からダウンロードしたデータを、「public_html」フォルダへアップロードしてください。

※新サーバー環境の FTP アカウント情報の確認および FTP 接続手順については、13～15 ページをご参照ください。

■旧サーバー環境データベースからのデータ抽出方法（phpMyAdmin を使用した場合）

① 旧サーバー環境のコントロールパネルにログインしてください。

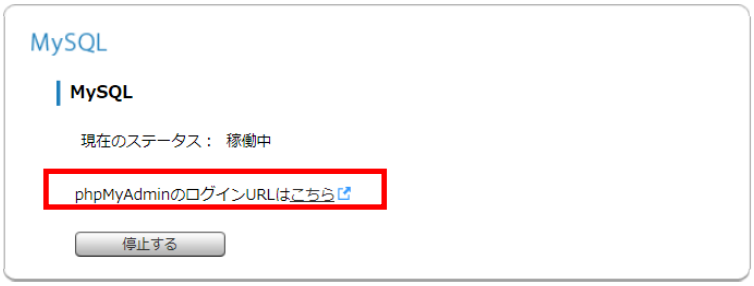
② 「システム設定」をクリックしてください。



③ 「データベース」内の「MySQL」をクリックしてください。



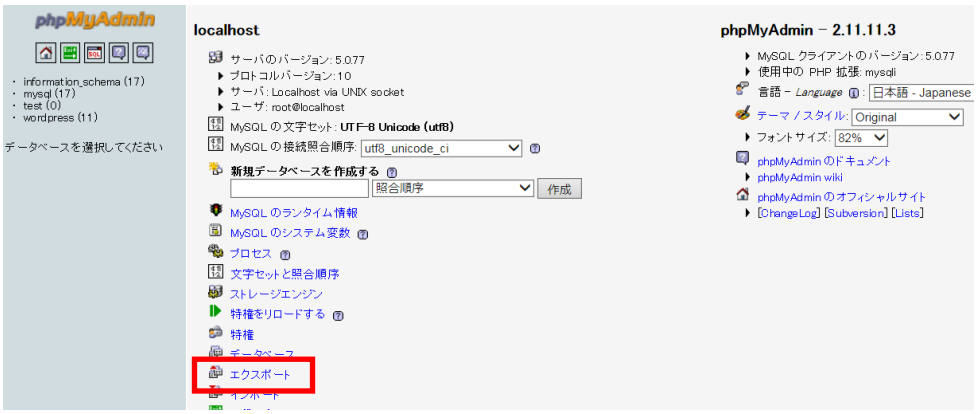
⑤ 「pypMyAdmin のログイン URL はこちら」をクリックしてください。



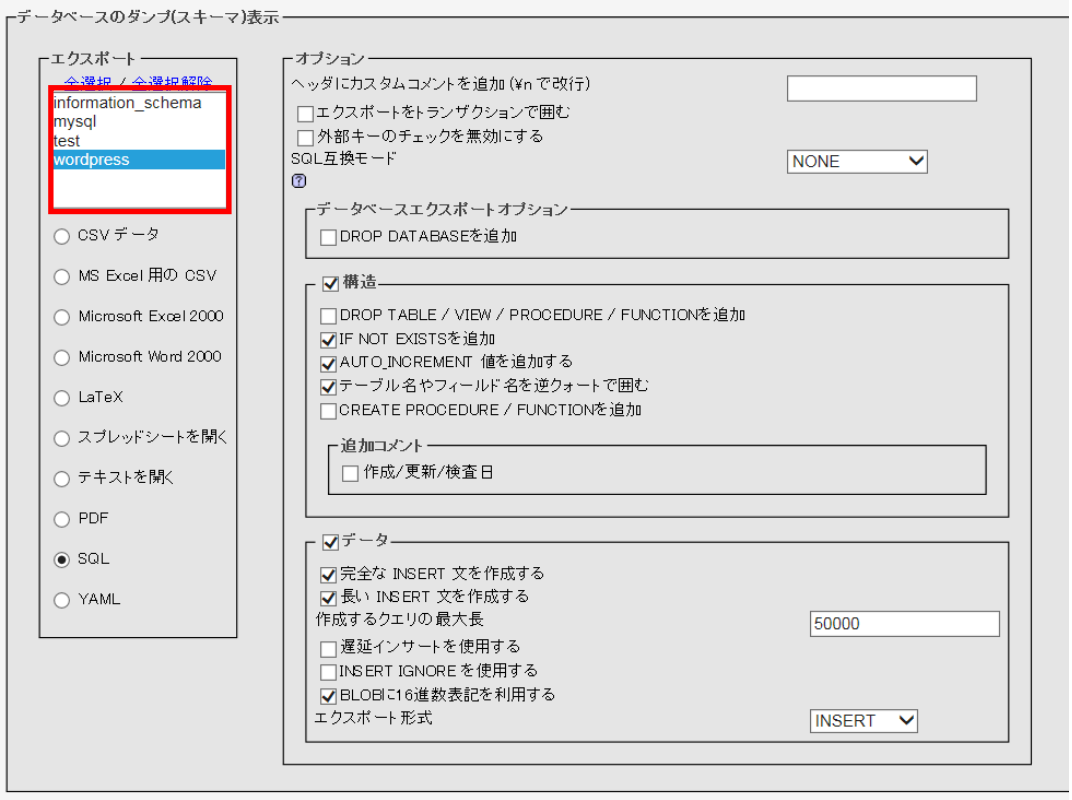
⑤ 「root」権限のパスワードを求められますので、「root」権限の情報をご入力のうえ、「OK」ボタンをクリックしてください。



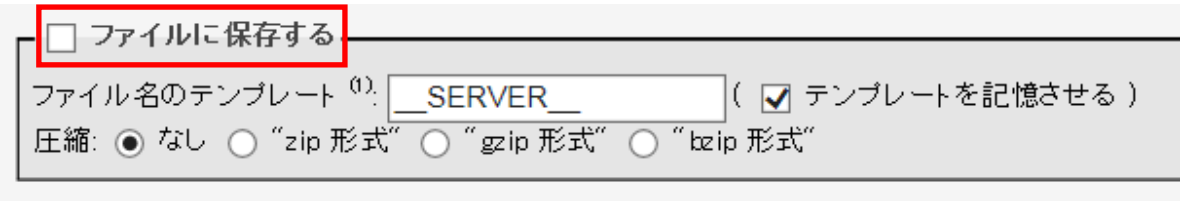
⑥ 別画面にて「phpMyAdmin」画面が表示されます。「エクスポート」をクリックしてください。



⑦ 移行を希望されるデータベース名をご選択ください。

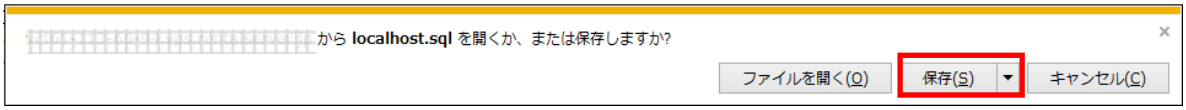


⑧ その他の設定はデフォルトのまま、「ファイルに保存する」にチェックを入れてください。



⑨ 画面右下の「実行する」ボタンをクリックしてください。

⑩ 以下画面のような形にてダウンロードが開始されますので、保存してください。



以上の手順で旧サーバー環境データベースからのデータ抽出は完了です。
抽出したデータの新サーバー環境へのデータ移行は次の手順をご参照ください。

■新サーバー環境（cPanel）へのデータの移行方法（phpMyAdmin を使用した場合）

旧サーバー環境より抽出されたデータを新サーバー環境に移行される場合、
以下 4 点の作業が必要となりますので、順を追ってご確認ください。

（１）新サーバー環境側にてデータベース、データベースユーザーの作成

新サーバー環境でのデータベース、データベースユーザーの作成方法に関しましては、
21～23 ページの手順をご確認ください。

（２）旧サーバー環境にて抽出したデータの加工作業

前項目にて抽出された旧サーバー環境でのデータベースデータに関しましては、
誠に申し訳ございませんが、抽出したデータのままでは使用することが出来ません。
このため、抽出したデータに対して、以下内容での修正をお願いいたします。

① 旧サーバー環境より抽出したデータ(.sql ファイル)を、お客様がご利用中のパソコン上に搭載されておりますテキストエディタなどにて開いてください。



```
-- phpMyAdmin SQL Dump
-- version 2.11.11.3
-- http://www.phpmyadmin.net
--
-- ホスト: localhost
-- 生成時間: 2015 年 8 月 18 日 01:32
-- サーバのバージョン: 5.0.77
-- PHP のバージョン: 5.1.6

SET SQL_MODE="NO_AUTO_VALUE_ON_ZERO";


/*!40101 SET @OLD_CHARACTER_SET_CLIENT=@@CHARACTER_SET_CLIENT */;
/*!40101 SET @OLD_CHARACTER_SET_RESULTS=@@CHARACTER_SET_RESULTS */;
/*!40101 SET @OLD_COLLATION_CONNECTION=@@COLLATION_CONNECTION */;
/*!40101 SET NAMES utf8 */;

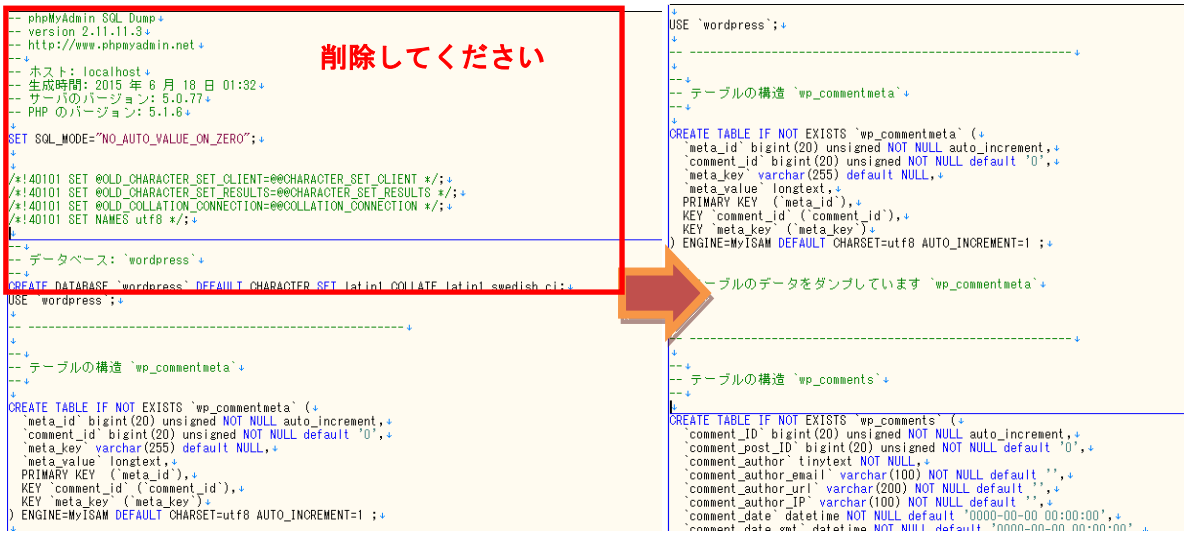
--
-- データベース: `wordpress`
--
CREATE DATABASE `wordpress` DEFAULT CHARACTER SET latin1 COLLATE latin1_swedish_ci;
USE `wordpress`;

-- --------------------------------------------------------

--
-- テーブルの構造 `wp_commentmeta`
--

CREATE TABLE IF NOT EXISTS `wp_commentmeta` (
  `meta_id` bigint(20) unsigned NOT NULL auto_increment,
  `comment_id` bigint(20) unsigned NOT NULL default '0',
  `meta_key` varchar(255) default NULL,
  `meta_value` longtext,
  PRIMARY KEY  (`meta_id`),
  KEY `comment_id` (`comment_id`),
  KEY `meta_key` (`meta_key`)
) ENGINE=MyISAM DEFAULT CHARSET=utf8 AUTO_INCREMENT=1 ;
```

② 開いていただくと、上記画面のように抽出したデータが表示されますので、
22 行目付近に表示されている以下内容まで、削除してください。
USE `wordpress`;



③ 不要な部分を削除されましたら、「USE `wordpress`;」の部分に関しましても、
以下のように修正してください。

【改修前】USE `wordpress`;
↓
【改修後】USE `新サーバー環境にて作成されたデータベース名`;
例）USE `vps123456_wordpress`;

④ 編集されたデータを保存してください。

（３）加工作業の終わった旧サーバー環境のデータ移行作業

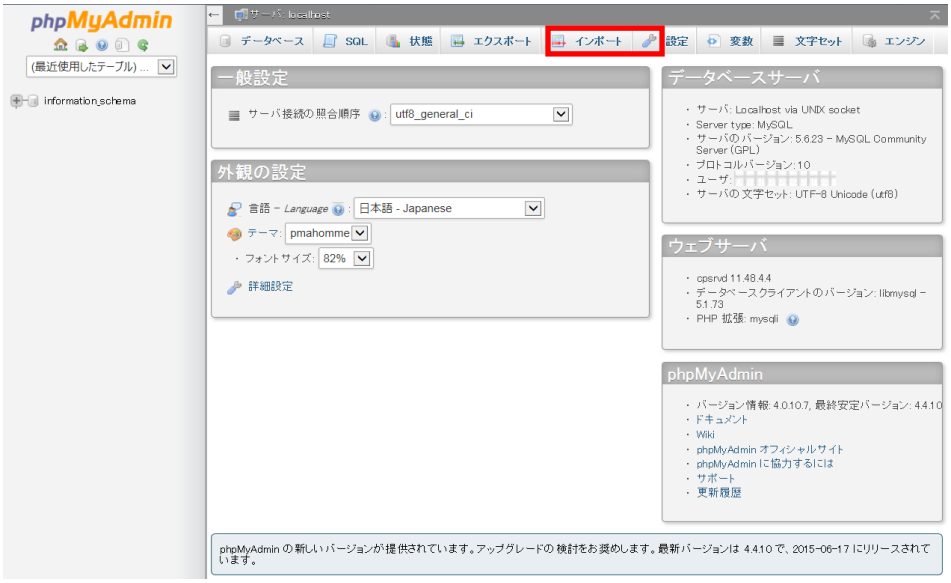
加工が終わった抽出データを以下の手順にて、新サーバー環境へと移行してください。

① cPanel にログインしてください。

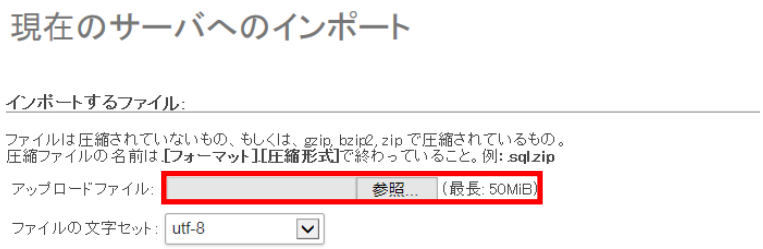
② 「データベース」の項目内に表示された「phpMyAdmin」をクリックしてください。



③ 「phpMyAdmin」の画面が表示されますので、「インポート」をクリックしてください。



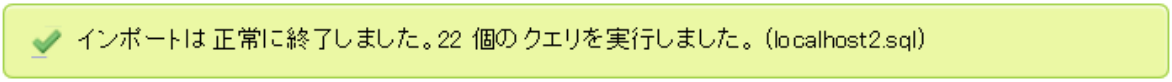
① 「参照」ボタンをクリックのうえ、旧サーバー環境にて抽出したデータを
ご選択ください。



② その他の設定はデフォルトのまま、画面下の「実行」ボタンをクリックしてください。



⑤ 以下のようなメッセージが表示されれば、移行作業は完了です。



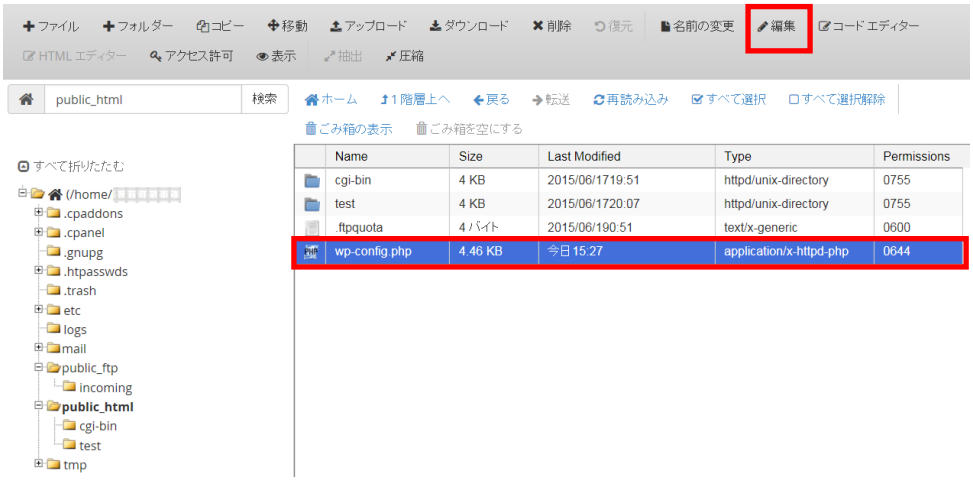
（4）WordPress 側の設定ファイルの書き換え作業

前項目までの手順にて、データベースデータの移行作業自体は完了となりますが、FTP ソフト等を使用して移行されたホームページデータ内より、WordPress 用の設定ファイルを編集していただく必要がございます。

① cPanel にログインしてください。
② 「ファイルマネージャー」をクリックしてください。
③ 画面左側より「public_html」をクリックしていただき、「WordPress」を設置されているフォルダを開いてください。



④ 「WordPress」を設置されているフォルダを開いていただきますと、データベースに接続する為の情報が記載された「wp-config.php」と言うファイルを選択のうえ、画面上部の「編集」をクリックしてください。



※以下のような画面が表示された場合、「Edit」をクリックしてください。



⑤ 以下のような編集画面が表示されますので、「DB_NAME」、「DB_USER」、「DB_PASSWORD」を新サーバー環境にて作成された情報へ変更してください。



※23 ページの手順にて作成された新サーバー環境にて作成されたデータベースの各種情報をご入力ください。

⑥ 画面上部の「変更の保存」をボタンをクリックしてください。

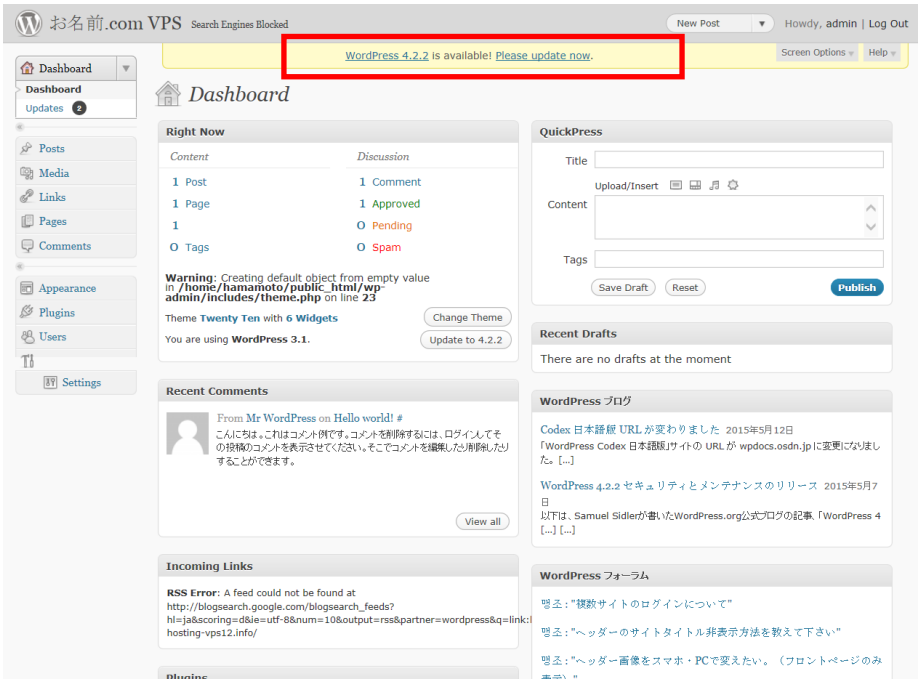
以上で、旧サーバー環境から新サーバー環境への「WordPress」の移行作業は完了となります。
お客様にて、16 ページの方法などをご利用いただき、ドメイン名の向き先を新サーバー環境に向け、「WordPress」の表示などをご確認ください。

８．WordPress のバージョンアップ方法について

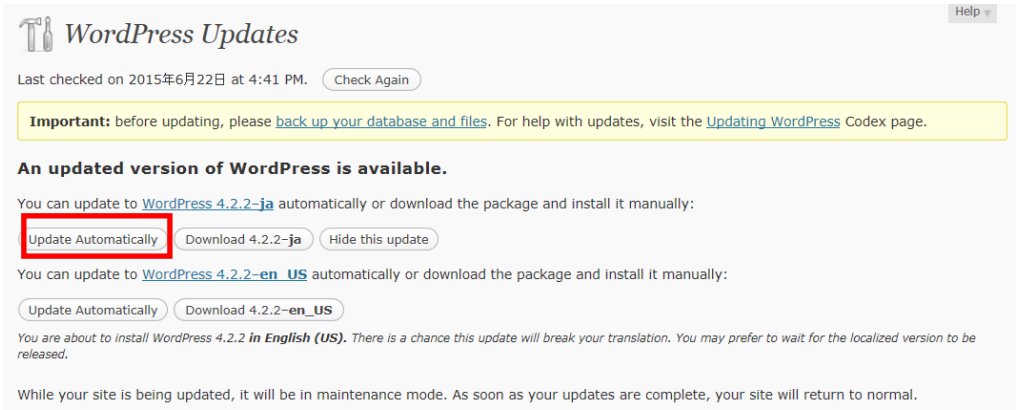
前ページの手順にて、旧サーバー環境から「WordPress」の移行作業は完了となりますが、最新版の「WordPress」をご利用中では無い場合には、以下の手順にて「WordPress」の管理画面にアクセスいただき、バージョンアップ作業を行ってください。

※ご利用されている「WordPress」のバージョンが「3.X 系」の場合には、
新サーバー環境の「PHP」のバージョン(5.5 系)では動作しないプログラムが存在する為、
「WordPress」の管理画面にアクセスされた際、「日本語」では無く「英語」にて
表示される場合がございますので、ご注意ください。

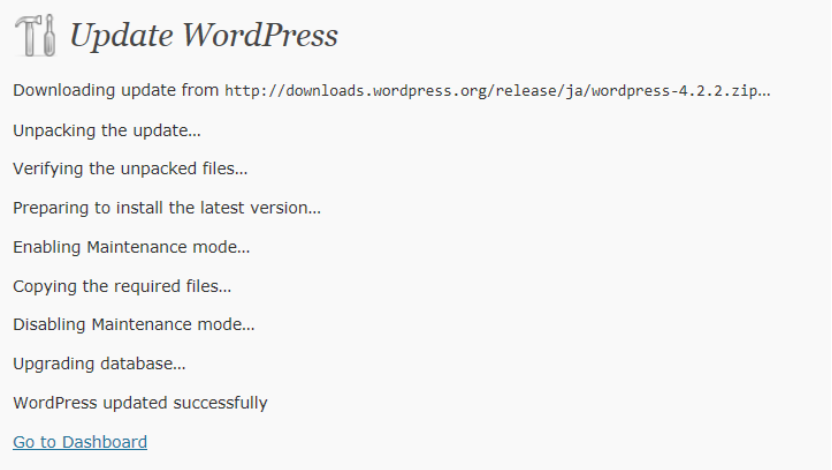
① 新サーバー環境にて移行された「WordPress」の管理画面にログインしてください。
② 「WordPress」のバージョンが古い場合には、管理画面の上部に
バージョンアップを促す項目が表示されますので、クリックしてください。



③ アップデートされる項目をご選択ください。



④ 以下のようなメッセージが表示されましたらファイル側のバージョンアップは
完了となります。



※上記メッセージが表示されずに「FTP アカウント」情報を求められた場合、
13 ページの方法にて確認された「FTP アカウント」の情報をご入力ください。

⑤ 再度「WordPress」の管理画面にアクセスしていただくと、以下のように
データベースの更新に関しましても確認メッセージが表示されますので、
「WordPress データベースを更新」をクリックしてください。



⑥ 以下のようなメッセージが表示されましたら、データベースの更新も完了となります。



以上で、「WordPress」のバージョンアップ作業は完了となりますので、
お客様にて「WordPress」の管理画面にアクセスいただきご確認ください。

９．DNS の切り替えについて

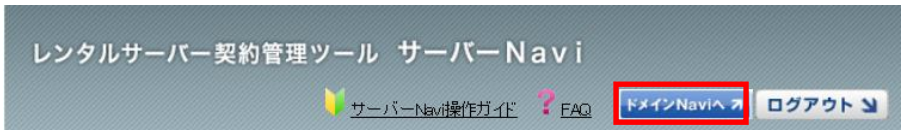
お客様にて、新サーバー環境側のご状況をご確認いただき、ドメイン名の向き先に関して、
変更をご希望の場合、お客様にてドメインの管理会社側へご連絡いただき、
ネームサーバー（DNS）をご変更いただきますよう、お願いいたします。

≪新サーバー環境側のネームサーバー情報≫
【プライマリ DNS】dns.ドメイン名
【セカンダリ DNS】2nd.dnsv.jp
※プライマリ DNS はご利用のお客様ごとに異なる情報となりますので、
弊社よりお送り致しております移行のお知らせメールをご確認ください。
※対象サーバーにて、複数のドメイン名をご利用されているお客様の場合、
各ドメインごとに設定が必要となり、「dns.ドメイン名」の「ドメイン名」部分は
マスタードメインではなく、各ドメイン名をご入力ください。

なお、弊社にてドメインの取得を行われていらっしゃる場合には、以下の手順にて
ネームサーバー（DNS）をご変更いただきますよう、お願いいたします。

① 弊社「サーバーNavi」にログインしてください。

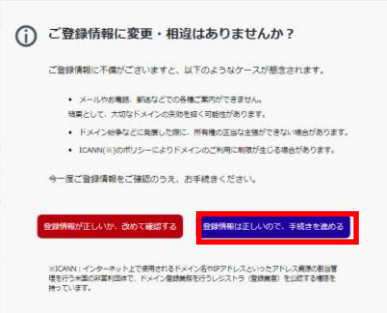
② 画面上部の「ドメイン Navi へ」をクリックしてください。



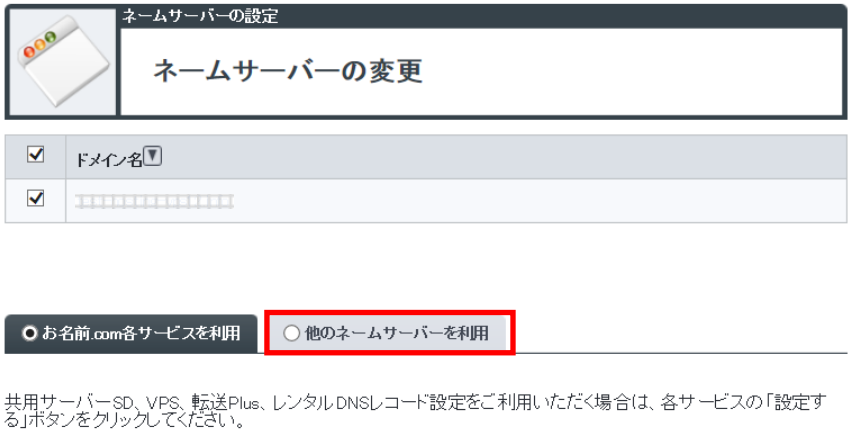
③ 自動的に「ドメイン Navi」側のページが表示されますので、画面下にて
対象のドメイン名をご確認いただき、「ネームサーバー」欄に表示された
「変更する」ボタンをクリックしてください。



④ 対象ドメインのご登録情報に関する確認事項が表示されます。 特に変更等が
無い場合には、「登録情報は正しいので、手続きを進める」をクリックしてください。



⑤ 「他のネームサーバーを利用」をご選択ください。



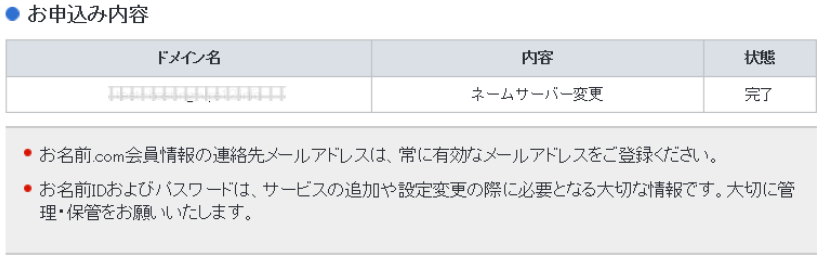
⑥ 「ネームサーバー情報を入力」欄に新サーバー環境側のネームサーバー情報を
ご入力のうえ、「確認画面へ進む」ボタンをクリックしてください。



⑦ 変更後の内容が表示されますので、設定に問題が無い場合には、
「設定する」ボタンをクリックしてください。



⑧ 以下のようなページが表示されますと、ネームサーバーの設定変更は完了となります。



以上の手順にて、ドメイン名の向き先変更は完了となります。

ただし、変更後のネームサーバー情報がインターネット上に反映するまで、
数日間はお時間が掛かりますので、お待ちいただきますよう、お願いいたします。

※16 ページの手順にて、ご利用中のパソコン内の「hosts ファイル」を変更されている場合、必ず元の設定に戻していただきますよう、お願いいたします。

≪注意事項≫
ご利用中のお客様によっては、ネームサーバー情報をご変更いただきました際、
エラーが発生する場合がございますが、その場合、ネームサーバー情報を
切り替えていただく前に、【プライマリ DNS】としてご登録いただく「dns.ドメイン名」が、
ネームサーバーであることを事前に登録していただく必要がございます。

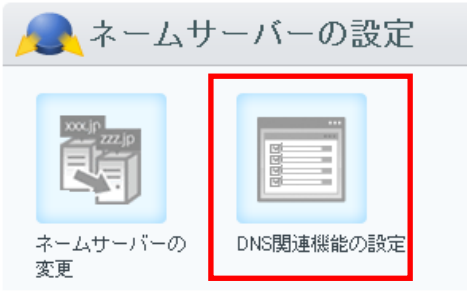
① 弊社「サーバーNavi」にログインしてください。

② 画面上部の「ドメイン Navi へ」をクリックしてください。

③ 画面上部の「ドメイン設定」をクリックしてください。



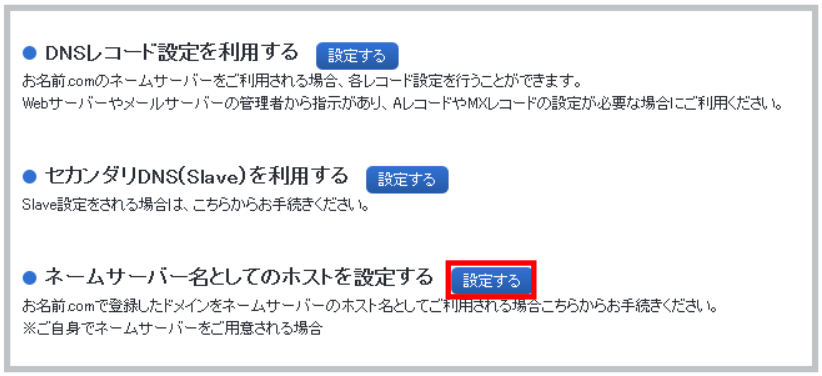
④ 「ネームサーバー設定」内に表示された「DNS 関連機能の設定」をクリックしてください。



⑤ 対象ドメイン名をご選択のうえ、「次へ進む」ボタンをクリックしてください。



⑥ 「ネームサーバー名としてのホストを設定する」と言う項目の、
「設定する」ボタンをクリックしてください。



⑦ 「作成」をご選択のうえ、「入力画面へ進む」ボタンをクリックしてください。



⑧ 「ホスト名」の項目に「dns」とご入力いただき、その後、「IPv4」の項目に
新サーバー環境側の IP アドレスをご入力ください。



⑨ 設定内容に関する確認画面が表示されますので、ご確認のうえ、
「設定」ボタンをクリックしてください。
※一部のドメインについてホスト登録いただけない場合がございます。
ご登録いただけないお客様につきましては、お手数ではございますが、お客様センターまでお問い合わせください。

【お客様センター】https://help.onamae.com/app/ask/

⑩ 以下のような画面が表示されれば、設定は完了となります。

